

バス運行時間の改定について

4月からのバス時間の改訂について、終バスの時間が1時間早くなり、従来、8時半だった終バスの時間が1時間早くなり、都内への通勤者の帰宅時間に支障が起きます。

娘が二人おりますが、帰宅時間は最も早くて酒々井に20時なので改定後は全く間に合いません。娘はバスが無くなるのを心配し、迎えを断り、バスで帰宅していましたので、改定により全く終バスに間に合わなくなることを心配しております。

バスを小型化するなり、何か対策を町から提案して頂けないものかと提案いたします。

なお、京成で開発した白銀ニュータウンの方は増便になっているそうです。酒々井の今後の発展、高齢化のことを考えると公共の交通は絶対に必要です。町議会でも真剣に対応策を取って欲しいです。

■回 答

このたびは、ちばグリーンバス株式会社の運行する本佐倉線におけるバスの減便によりご不便になられるとのことでご提案いただきありがとうございます。

令和6年4月のダイヤ改正に伴う、バスの減便につきまして、運行会社であります、ちばグリーンバス株式会社に確認したところ、燃料費の高騰や利用者の減少により経営環境が厳しく、さらに運転手が不足している中で、路線を廃止せず運行を維持するために最大限の努力をした結果として、やむを得ず減便に至ったと伺っております。

町では、移動手段の確保は重要であると考えており、公共交通の維持に向けて、国の交付金を活用して公共交通事業者への支援を行ってまいりました。引き続き、バス路線の維持に向け、事業者へ要望をしてまいります。

また、町では、しすいふれ愛タクシーの運行や高齢者等の移動が困難な方を対象とした、タクシー利用への助成等も実施しており、今後も移動手段の確保に努めてまいりますので、ご理解をお願いいたします。

《担当課：企画財政課》